

V7仕訳伝票転記 訂正表 (for PCA)

「レッツ工事台帳」をご利用くださいまして、誠にありがとうございます。
本マニュアルに一部誤りがございました。衷心よりお詫び申し上げ、謹んで次のとおり訂正いたします。

ページ	場所	誤	正
6	脚注	(記載追加)	仕入先「出庫」の伝票は通常転記されません。ただし、伝票の□転記済をONにすると完成振替の対象となります。
7	脚注	(記載追加)	「その他工事」「入庫(工事)」は完成振替の対象外となります。
11	完成振替後の税区分	完成変換後に転記された・・・	完成振替後に転記された・・・
21	脚注	「PCA建設業会計」に連動させる場合は・・・一般的です。	「PCA建設業会計」に連動させる場合は・・・一般的です。ただし、完成時消費税計上で設定する「未成仮受消費税」「未成仮払消費税」は財務会計ソフト上で完成振替ができませんので、財務会計ソフト上で直接仕訳を登録してください。
22	脚注	(記載追加)	完成振替済の工事は「済」にチェックが付きません。再転記する場合は「選」にチェックを付けて「実行」をクリックします。
28	計算区分	内税・外税・税計算なし	1(内税)・2(外税)・3(税計算なし)
28,29	受入項目	「借方部門」「借方勘定科目」「借方勘定科目名」「借方補助科目」「借方補助科目名」「貸方部門」「貸方勘定科目」「貸方勘定科目名」「貸方補助科目」「貸方補助科目名」	「借方部門コード」「借方科目コード」「借方科目名」「借方補助コード」「借方補助名」「貸方部門コード」「貸方科目コード」「貸方科目名」「貸方補助コード」「貸方補助名」
28	借方税区分(完成振替の場合)	売上は伝票の税区分および行税区分に従い「売上科目」→「通常転記」→「借方」を出力	売上は伝票の税区分および行税区分に従い「売上科目」→「通常転記」→「貸方」を出力
29	貸方税区分(完成振替の場合)	仕入は伝票の税区分および行税区分に従い「仕入科目」→「通常転記」→「貸方」を出力	仕入は伝票の税区分および行税区分に従い「仕入科目」→「通常転記」→「借方」を出力
30	伝票番号(完成振替)	工事毎科目毎部門毎税区分毎	工事毎科目毎部門毎税区分毎工種毎
31	借方税区分(完成振替の場合)	売上は伝票の税区分および行税区分に従い「売上科目」→「通常転記」→「借方」を出力	売上は伝票の税区分および行税区分に従い「売上科目」→「通常転記」→「貸方」を出力
31	貸方部門コード(3-5行目,12-14行目)	「売上伝票借方・入金伝票貸方にも出力する」がチェックONおよび入金(同時売上)の時	「売上伝票借方・入金伝票貸方にも出力する」がチェックONの時、入金は同時売上形式の時
32	貸方工事コード	「売上伝票借方・入金伝票貸方にも出力する」がチェックONの時および入金(同時売上)の時	「売上伝票借方・入金伝票貸方にも出力する」がチェックONの時、入金は同時売上形式の時
32	貸方税区分(完成振替の場合)	仕入は伝票の税区分および行税区分に従い「仕入科目」→「通常転記」→「貸方」を出力	仕入は伝票の税区分および行税区分に従い「仕入科目」→「通常転記」→「借方」を出力

V7仕訳伝票転記 訂正表 (for PCA)

「レッツ工事台帳」をご利用くださいますと、誠にありがとうございます。

リビジョンアップにより、「完成時に消費税を計上する」設定では、完成変換コードを登録している科目だけが未成仮払(仮受)消費税に転記されるようになります。

これに伴い本マニュアル記載事項を以下のように訂正いたします。

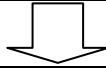
9ページ 「転記方法」についての説明

〈変更前〉

[消費税]

計上時期

未成時 : 未成(通常転記)で消費税を計上し、完成振替時には消費税を出力しません。
完成時 : 完成振替時に消費税を計上します。
転記しない : 消費税を転記しません。



〈変更後〉

[消費税]

計上時期

未成時 : 未成(通常転記)で消費税を計上し、完成振替時には消費税を出力しません。
完成時 : 未成(通常転記)で未成仮払(仮受)消費税を出力し、完成振替時には仮払(仮受)消費税を出力します。
但し、完成振替対象外科目は、通常転記で仮払(仮受)消費税を出力します。

科目の区別	通常転記	完成振替
完成振替対象科目 (完成変換コードがある科目)	未成仮払(仮受)消費税	仮払消費税／未成仮払消費税 未成仮受消費税／仮受消費税
※ 完成振替対象外科目 (完成変換コードがない科目)	仮払(仮受)消費税	なし

※完成振替対象外科目が今回新たに追加されました。

出力しない : 消費税を転記しません。

V7仕訳伝票転記 訂正表 (for PCA)

「レッツ工事台帳」をご利用くださいます、誠にありがとうございます。
リビジョンアップにより、「仮受消費税(仮払消費税)を部門毎に出力する」設定が追加されました。
これに伴い本マニュアル記載事項を以下のように訂正いたします。

9ページ 「転記方法」についての説明

〈変更前〉

[消費税]

転記方法

別記出力 : 伝票の税区分に関係なく、伝票計が1行独立した仕訳で出力されます。

入力区分毎に出力 : 伝票の税区分どおり、次のように出力されます。

「外税伝票計」「別記」 = 別記出力

「内税」「外税明細単位」 = 明細行に含んで出力



〈変更後〉

[消費税]

転記方法

別記出力 : 「仮受消費税(仮払消費税)を部門毎に出力する」のチェックがONのとき、伝票の税区分に関係なく、部門別伝票計で部門の行数分だけ消費税行が出力されます。このとき、部門も出力されます。※

仮受消費税(仮払消費税)を部門毎に出力する」のチェックがOFFのとき、伝票の税区分に関係なく、伝票計が1行独立した仕訳で出力されます。

入力区分毎に出力 : 伝票の税区分どおり、次のように出力されます。

「外税伝票計」「別記」 = 別記出力

「内税」「外税明細単位」 = 明細行に含んで出力